

大学院特別講義

(医歯理工学先端研究特論)(医歯学先端研究特論)

(生命理工学先端研究特論)

下記により大学院特別講義を行いますので、多数ご来聴下さい。

記

1. 講師 北海道医療大学歯学部臨床教育管理運営分野

教授 長澤敏行 先生

2. 演題 歯周病における全身的风险ファクター

3. 日時 平成30年4月20日(金) 10時00分～12時00分

4. 場所 7号館(歯学部校舎棟)4F 第4講義室

5. 講義要旨

歯周病が心臓血管疾患や早期低体重児出産などのリスクを高めることが報告されているが、そのメカニズムについては十分に明らかになっていない。抗リン脂質抗体症候群はアポリポ蛋白 H に対する自己抗体が産生されることで血栓や流産を起こす疾患で、その原因としてアポリポ蛋白 H と分子相動性を有する微生物の感染が疑われている。我々は歯周病原細菌とアポリポ蛋白 H の相同ペプチドに対する抗体産生がバージャー病や切迫早産と関係することを報告してきた。今回はベーチェット病に関する新たな知見も加えて、細菌と宿主の間の分子相動性がもたらす全身的なリスクについて考察する。

連絡先： 竹内康雄(歯周病学分野 内線 5488)